

大気中の塵からの放射性セシウム等の検出について

愛媛県では、東京電力(株)福島第一原子力発電所で発生した原子力災害を受けて、モニタリングを強化し監視を行っています。大気中の塵からごく微量の放射性セシウム(Cs-134)を検出しました。

検出された濃度は、ごく微量であり、法令上の周辺監視区域外の空气中濃度限度の約20万分の1であり、人体への影響はありません。

また、放射性ヨウ素-131もこれまでの塵に加え、ガス状のものも検出されました。

あわせて、お知らせします。

なお、現在のところ連続測定を行っている放射線測定等の項目に異常は認められていません。

1 採取場所、検出された核種の種類及び濃度

| 採取場所 | 種類 | 濃度 | 備考 |
|---------|----------|---------------------------|--------------|
| 原子力センター | セシウム-134 | 0.10ミリベクレル/m ³ | 法令の約20万分の1 |
| 原子力センター | ヨウ素-131 | 2.8ミリベクレル/m ³ | 法令の約1,700分の1 |

法令上の基準値(周辺監視区域外の空气中濃度限度)

セシウム-134: 20,000ミリベクレル/m³

ヨウ素-131: 5,000ミリベクレル/m³

2 採取期間

原子力センター(八幡浜市保内町) 4月3日15:00~4日15:00

3 過去の愛媛県内でのセシウムの検出実績

昭和61年5月に、塵の分析でチェルノブイリ事故の影響によるセシウム-134が検出されている。

| 採取年月日 | 場所 | 測定値 |
|-------------|-----|-------------------------|
| 昭和61年5月8~9日 | 松山市 | 19ミリベクレル/m ³ |

4 伊方発電所の状況

排気筒モニタに異常値は確認されていない。

伊方発電所の測定値(4月3日15:00~4日15:00に採取)

ヨウ素-131: 2.3ミリベクレル/m³

セシウム-134: 検出されず